



各 位

2025 年 5 月 9 日

会 社 名	株 式 会 社	ダ イ ブ
代表者名	代 表 取 締 役 社 長	庄 子 潔
		(コード番号：151A 東証グロース)
問合せ先	執行役員管理本部長	大 野 友 裕
		(TEL. 03-6311-9833)

2025 年 6 月 期 第 3 四 半 期 決 算 発 表
観光 HR 事業 第 3 四 半 期 末 時 点 (9 カ 月 間) で、前 年 を 超 え る 就 業 者 数 を 記 録
各 段 階 利 益 の 対 計 画 予 算 進 捗 も 90% 前 後

全国約 4,600 施設以上の観光施設に特化した人材サービス事業を行う株式会社ダイブ（東京都新宿区 代表取締役社長：庄子潔、証券コード 151A、以下ダイブ）は、第 3 四半期末時点で前年（2024 年 6 月 期）を超える就業者数を記録し、また各段階利益の計画予算進捗率も 90%前後となったことをお知らせいたします。

詳細につきましては次頁以降をご参照ください。

以上

2025 年 6 月期 第 3 四半期決算発表
観光 HR 事業 第 3 四半期末時点 (9 カ月間) で、前年を超える就業者数を記録
各段階利益の対計画予算進捗も 90% 前後

全国約 4,600 施設以上の観光施設に特化した人材サービス事業を行う株式会社ダイブ（東京都新宿区 代表取締役社長：庄子潔、証券コード 151A、以下ダイブ）は、第 3 四半期末時点で前年（2024 年 6 月期）を超える就業者数を記録し、また各段階利益の計画予算進捗率も 90% 前後となったことをお知らせいたします。

【就業者数】

2025 年 6 月期第 3 四半期末時点（9 カ月間）で「就業者数（UU 数）」が、12,091 人となり、前年（2024 年 6 月期）1 年間の 11,708 人を超える結果となりました。

また「就業者 1 人あたりの売上高（LTM）」も、136.1 万円と過去最高を更新いたしました。

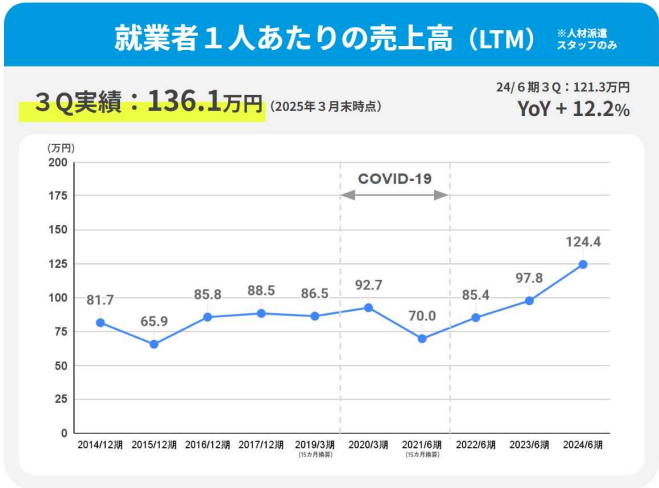
2025 年 6 月期 第 2 四半期決算説明資料 5 ページ目抜粋

01.業績ハイライト ▶ 観光HR事業 KPI



観光HR事業 KPI | 就業者数 (UU数) × 就業者 1 人あたりの売上高 (LTM)

- 就業者数は戦略的な広告宣伝投資が奏功し **3 Q末時点で前年を超え、過去最高を更新**、前期比+18.1%増
- 就業期間の延伸等が寄与し「就業者 1 人あたりの売上高（LTM）」が前年比で+12.2%の上昇、**過去最高を更新**



※就業者数（UU数）は、前期（25/6 1Q）まで人材派遣によるスタッフ数のみを表示しておりましたが、職業紹介によるスタッフ数が増加傾向にあるため「派遣スタッフ数・職業紹介スタッフ数」を合計して表示しております。

※2019年3月期は決算期変更に伴い15ヵ月決算となっているため、ここでは2018年1月から12月の12ヵ月間の就業1人あたり売上高86.5万円を記載しております。

また、2021年6月期は決算変更に伴い15ヵ月決算となっているため、ここでは2020年4月から2021年3月の12ヵ月の就業1人あたり売上高70.0万円を記載しております。

【対計画予算進捗】

2025 年 6 月期第 3 四半期時点で、年間の対計画予算進捗は営業利益 87.7%、経常利益 88.0%、当期純利益 92.0%と高い進捗率となりました。

2025 年 6 月 期 第 2 四 半 期 決 算 説 明 資 料 9 ペ ー ジ 目 抜 粋

01.業績ハイライト ▶ 2025年6月期 対計画予算進捗概要

Dive

業績ハイライト | 2025年6月期 対計画予算進捗概要

- 売上高 観光HR事業の職業紹介のニーズ拡大により、参考売上高^{*1}は計画通り進捗
- 各段階利益 積極的な投資を継続しつつも、売上総利益率の改善等により高い進捗率となった
今期は地方創生事業の新規開業^{*2}を予定していないため、4Qも増益を計画

(単位：百万円)	25 / 6 期 3 Q 累 計 実 績	進 捗	
		通期計画予算	対通期計画比
売上高	10,561	14,600	72.3%
参考売上高 ^{*1}	11,021	14,600	75.5%
営業利益	704	803	87.7%
経常利益	714	812	88.0%
当期純利益	477	519	92.0%

^{*1} 参考売上高は職業紹介による売上高を人材派遣の売上高に読み替えた場合の数値となります。（詳細説明は7ページを参照）
^{*2} 地方創生事業の新規施設開業に伴い発生する初期投資は、P/L計上される費用（消耗品等）が多く、一時的に収益に悪影響を及ぼします。（詳細は41ページ参照）
2024年6月期は下半期に2施設新規開業したため、営業赤字幅が拡大しております。なお、2025年6月期は新規施設の開業を予定しておりません。

以上